

みらい戦略一括交付金 プロジェクト自己評価調書（平成25年度分）

団体名：相楽東部広域連合

プロジェクト名		相楽東部広域連合ネットワーク		実施期間	平成23～25年度	テーマ	行革・連携	新規・継続の区分	継続
地域における現状、課題及び住民ニーズ		相楽東部2町1村（笠置町・和東町・南山城村）は近隣町村の大規模開発の取り残しから、京都府南部の都市化と正反対に若年層の急激な流出や少子化の波を受け過疎・高齢化が進む自治体となり、本来の自治行政が平常かしくく、特に住民サービスが関わるところでスケールメリットを活かせる分野において2町1村が連携・連合を図りつつ、住民負担を少しでも軽減、効率的な公共サービスが提供できるよう取り組んでいる。							
プロジェクトの目的及び概要		広域的にスケールメリットを活かした住民サービスの提供として、室の良い情報発信や効率的な業務処理、次世代を担う者に質の高いきめ細やかな学習機会の提供等を目的とする。							
		総事業費（千円）	72,000	本年度事業費（千円）	29,872	交付金額（千円）	10,074		
プロジェクトを構成する事業の平成25年度事業実績(出来高数値等)									
事業分類	事業名		事業種別	事業概要			主な実績（出来高数値等）		
市町村 実施事業	学力充実強化事業		交付対象事業	学力充実事業として、管内小中学校に常勤・非常勤講師を派遣する。			管内各小中学校に常勤講師1名、非常勤講師3名、特別支援教育支援員9名を配置した。		
	東部クリーンセンター維持改良事業		交付対象事業	稼働開始より年数が経過し、精密機器や日常使用機器に老朽化が進み、焼却施設や粗大ごみ施設を中心に改善する。			焼却施設1号炉火格子整備工事、集塵器ダストコンベア主務チェーン更新工事、バグフィルター用除湿機更新工事		
住民 協働 事業	ごみの分別・減量化推進事業		関連事業	ごみ収集の一本化			3町村の一般廃棄物収集運搬及び中間処理業務委託契約の一元化		
	各種社会教育事業		関連事業	2町1村合同事業（スポーツ交流会など）			小学生を対象としたスポーツ交流大会、スキー教室の開催		
住民が 取り組む 事業	各種講座の開催受講		関連事業	住民自らが企画・開催・参加する講座			歴史講座、茶道教室、生花教室の開催		
成果 指標 ①	成果指標の目標数値	笠置中学校、和東中学校生徒の漢字・英語・数学検定試験合格率的アップ			成果指標の実績値 (平成26年3月31日時点)		和東中学校 英語検定合格率 12名/12名(100%) 数学検定合格率 15名/15名(100%)		
	成果指標の達成状況	△	(左の理由)	和東中学校においては、英語・数学検定合格率が100%を達成したが、他は減少した。					
	成果指標の実績値が更新できない場合は、その理由及び更新時期	(理由)					(時期)		
成果 指標 ②	成果指標の目標数値	高等学校等の合格率的アップ			成果指標の実績値 (平成26年3月31日時点)		笠置中学校 H24 38名／38名(100%) H25 33名／33名(100%)、和東中学校 H24 28名／28名(100%) H25 33名／33名(100%)		
	成果指標の達成状況	○	(左の理由)	両校とも合格率は100%を維持している。					
	成果指標の実績値が更新できない場合は、その理由及び更新時期	(理由)					(時期)		
本年度の事業実績が 成果指標の達成に与えた効果	常勤・非常勤講師や特別支援教育支援員を各学校へ配置し、授業をフォローアップすることで、生徒の学力向上につながった。								
※未達成の場合も効果を記載すること	※未達成の場合は、成果指標の達成に向けた今後の対応方策についても記載すること。								
本プロジェクトに 対する自己評価	行財政改革に資する成果		廃棄物処理施設を改修整備することで、施設の長寿命化が図れた。						
	その他の成果		耐用年数の半分を過ぎ、一部整備不良による施設全体の負担軽減が図れた。						

(記載要領)

- 1 プロジェクトごとに本様式を作成し、評価すること。
- 2 記載欄が不足する場合は、適宜追加すること。
- 3 事業種別については、交付対象事業又は関連事業の別を記載すること。
- 4 成果指標の達成状況は、目標数値を上回ったときは◎、目標数値の近似値であるときは○、目標数値を下回ったときは△、判断できないときは―を記載すること。